

「札幌市障害福祉施策に関するアンケート調査 回答用紙」

お名前 大嶋 薫

記入日 3月16日

所属政党 民進党

選挙区 札幌市西区

<アンケート回答記入欄>

(Q1～Q9は対応する設問の選択肢番号(例:①)を中欄に、その回答理由または、「その他」の回答内容は、右欄にご記入ください。)

Q1.	①	自己支援法の見直しは全く逆行していると考えます。
Q2.	①	
Q3.	③	本来はにんげん負担とすべきですが、平等の国員負担を越えて財源をどうするか議論が必要。
Q4.	①	国は対象と出来ていないのか財源は自治体からか。政府の責任を明確にするべきです。
Q5.	①	当事者、利用者の声を反映した見直し作業は常に求められている。
Q6.	①	何か「特別」なのか、事業内容も含め議論が必要。
Q7.	①	知的障害者、精神障害者とも札幌市は遅れている。
Q8.	①	
Q9.	②	今の市定をと言っているのが、少し暗い感じがする。
Q10.		「みんなから、みんないい」ーお互いを認め合うことを基本として地域づくりに挑戦する。 またまた「おしろい」「おまかせ」「ふら下り」がはじまっている。